

# 東建パブリニュース

平成29年6月7日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

平成29年5月30日 住宅新報 P. 12

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

## 「ものづくりの現場で働きたい」

### 鎌田咲耶さん(20)



④「もっとほかの女性にも現場の魅力を知ってほしい」と鎌田さん ⑤真剣な表情で作業に打ち込む

#### 東建コーポグループ ナスラック鎌倉工場

東建コーポレーショングループ・ナスラックの鎌倉工場(神奈川県)で、唯一の若手女性社員が日々現場で活躍している。15年に入社し、現在3年目の「期待の星」鎌田咲耶(かまた・さや)さんだ。幼い頃からものづくりに憧れていたという彼女に、仕事への取り組みと想いを聞いた。

主に同社の主力商品であるツトや製品組み立てなどを行うシステムキッチンなどを行っている。約70人の社員が手掛ける同工場では、約40台のプレス機が日々回っており、田さんは主に部品仕分けやレス材を加工し、木材のカビキリング、外部発送用の梱包などの作業に携わる。

「製品のサイズや数量に合わせ、梱包材の使い方を工夫して傷がつかないよう丁寧に扱ってほしい」と語る鎌田さん。きめ細かな気配りと正確な距離感。やはり若い女性ならではの魅力を感じてきた。

「製品のサイズや数量に合わせ、梱包材の使い方を工夫して傷がつかないよう丁寧に扱ってほしい」と語る鎌田さん。きめ細かな気配りと正確な距離感。やはり若い女性ならではの魅力を感じてきた。

な仕事ぶりには上司や同僚からの信頼も厚いが、どうしても力仕事やケガの危険が伴う現場仕事だけに、当初は事務職への配置転換を勧められることもあった。

しかし本人は、あくまでも製造現場に居続けることを選んだ。その原点には、幼い頃から母が手づくりの机などをつくってくれていた思い出と、そこで知ったものづくりの楽しさがある。進路を工場勤務に決めた理由は、近所のホームセンターで目にした、軽快に荷物を運ぶフォークリフトの姿だという。「単純に、あれに乗ってみたいなと思って」とはにかむように笑うが、入社後3カ月という早さで運転免許を取得した情熱は本物だ。

出身は同じ鎌倉市内で、就職先を同工場に決めた大きな理由のひとつは自宅からの距離。やはり若い女性ならではの魅力を感じてきた。